

高校ベンチャー留学2014～第8期生～

東京の社長に会いに行こう！この4日間の出会いがあなたの人生を変える！

★期	間	平成26年8月4日（月）～8月7日（木）
★参	加	今治市の高校生 7名
★内	容	8月4日（月）～8月6日（水） 東京 ふるさと企業2社、日本でいちばん大切にしたい会社へ選ばれた3社へ訪問。 特別講師（日本で一番大切にしたい会社伝道師） 8月7日（木） 愛媛 今治地域地場産業振興センターにて成果発表会

プログラム

タイムスケジュール	
2014年8月4日（月） 高校ベンチャー留学 1日目（東京）	
時間	内容
【留学ゼミ1】 14:00～ 15:30	株式会社アイエスエフネットへ訪問 代表取締役社長/渡邊 幸義 氏  
【留学ゼミ2】 16:30～ 17:30	株式会社シェアードバリュー・コーポレーション 代表取締役社長/小林 秀司 氏  

2014年8月5日(火) 高校ベンチャー留学 2日目(東京)

時間	内容
【留学ゼミ3】 09:30~ 11:00	コンテンツワークス株式会社へ訪問 代表取締役社長/荻野 明彦 氏  
【留学ゼミ4】 13:00~ 14:30	株式会社ゲットイットへ訪問 代表取締役/廣田 優輝 氏  
【留学ゼミ5】 15:00~ 16:30	株式会社パイブドビッツへ訪問 代表取締役社長/佐谷 宣昭 氏  
17:00~ 18:30	【ふりかえりディスカッション】  

2014年8月6日(水) 高校ベンチャー留学 3日目(東京)

時間	内容
【留学ゼミ6】 11:30~ 12:30	サイボウズ株式会社へ訪問 代表取締役社長/青野 慶久 氏
	 

2014年8月7日(木) 高校ベンチャー留学 4日目(今治)

時間	内容
【成果発表会】 14:00~ 15:30	東京で出会った社長との対話で、自分の目指す将来には何が必要かを深く考え、目的達成のための計画表「自分プロジェクト」を作りました。それをプレゼン形式でコメンテーターの方や保護者の方の前で発表しました。
	   

高校ベンチャー留学に参加して、東京の社長さんと出会ってどう感じましたか？

 今治北高等学校 3 年生 宇野 勇翔くん	株式会社パイブドビッツ佐谷社長の話の中で、特に心に残ったのは「方向性と可能性は反比例する」ということです。 この言葉を聞くまでは、自分の将来は早く決めた方がいいと思っていました。その方が、今後自分が何をしたらいいのかが明確に分かると思ったからです。ですがそれは、自分の方向性を決定付けるのと反比例するように、可能性が失われていくことを知りました。 自分の中で、方向性と可能性のベストな転換他点を見つけることが、自分の将来を良くして行く方法だと思いました。
 今治高等学院 1 年生 菊川 さくらさん	廣田社長の「無理」かもしれないことに挑戦するという事を教えてもらいました。 株式会社ゲットイットでは自分の専門以外の事もやったり、社員の皆様の事をとても考えていたり、百年間会社を続けるための環境を社長と、社員皆さんで作っていました。私もすぐに潰れるような会社ではなく、自分が辞めた後も、続けていけるような会社を作りたいと思いました。
 今治北高等学校 3 年生 正岡 拳弥くん	サイボウズ株式会社青野社長のお話では、コミュニケーションとは話すことではなく、相手の行動を変化させることであり、強い意志を持つことが大事だと言っていました。そして「信念」について熱く語っておられました。 「信念」とは絶対に何かをやり遂げるという強い目標を持つことであると分かりました。何よりも目標を達成することは、気を緩める事無く、ブレないことが大事だと実感しました。自分も強い信念を持ち目標を持って、失敗が続き、思い通りにいかないことがあっても決して諦めず、挑戦し続けるという心構えを持とうと思いました。
 今治北高等学校 2 年生 竹井 李樺子さん	株式会社パイブドビッツの佐谷社長のお話で、印象に残っている言葉は「偶然」です。目標を先に決める事は時としていろいろな偶然を妨げることもあることを教えて下さいました。また、周りの人に信頼されるために嘘をつかないということも教えて下さいました。これからの高校生活で、将来のことをじっくり考え、人から信頼されるような人間になるために、日々努力していこうと思いました。
 今治東中等教育学校 6 年生 川崎 誠人くん	株式会社コンテンツワークスでは、萩野社長さんが話されること全てが自分にとって新鮮なものでした。 今回の見学で、何事にもまずは挑戦してみる事の大切さに気付かされました。挑戦していく上で、上手いかわないことがあるかもしれないが、上手いかわない事が当たり前だと思うという考え方には、自分に自信を与えてくれました。 このような貴重な時間を設けていただいてありがとうございました。
 明徳高等学校矢田分校 1 年生 渡部 裕香さん	株式会社シェアードバリュー・コーポレーション小林社長はいい会社とは何かということをお話してくれました。いい会社とは社員、取引先、お客様、地域社会の住民、株主という人を大切にすることだそうです。その中でもそこで働く社員をまず一番に大切にすることが重要だそうです。この考え方を人本主義と呼ぶそうです。 訪問してきた会社もそうでした。社員をととても大切に、明るく雰囲気の良い職場でした。 私はこの人本主義を知り感動しました。私も大切にすべきことを一番に大切にできるように頑張りたいと思います。
 今治東中等教育学校 5 年生 大沢 友梨花さん	私は、株式会社アイエスエフネット渡邊社長のお話しで一番印象に残っている言葉は「障害を持っている方は天才である」です。 それまで「障害者」と呼んでしまっていた自分がすごく恥ずかしいです。 このお話を聞いて、自分自身を変えることが出来たと思います。 私の将来の夢は「人の為に役に立つ仕事をする」ということですが今回学んだ就職差別が無くなっていくような活動をして行きたいと思います。また、知ることが大事ということをおっしゃられていたので今回の話を周囲の人にも話していきたいです。

高校ベンチャー留学新聞2014

2014. 8/4~8/6 in東京

第8期生

主催：一般財団法人今治地域地場産業振興センター
株式会社リージョナルデザイン

愛媛ふるさと企業

株式会社パイプドビッツ
代表取締役社長/佐谷 宣昭 氏



株式会社パイプドビッツの佐谷社長のお話で、印象に残っている言葉は「偶然」です。目標を先に決めることは時としていろいろな偶然を妨げる事も有ることを教えて下さいました。また、周りの人に信頼されるために嘘をつかないということも教えて下さいました。これからの高校生活で、将来のことをじっくり考え、人から信頼されるような人間になるために、日々努力していこうと思いました。
(竹井李樺子)

上左から

今治北高等学校3年生
今治東中等教育学校6年生
株式会社パイプドビッツ

代表取締役社長
今治北高等学校3年生
松山大学3年

正岡拳弥くん
川崎誠人くん

佐谷宣昭 氏
宇野勇翔くん
吉村和樹くん

下左から

松山大学3年
今治明德高等学校矢田分校1年生
今治北高等学校2年生
今治高等学院1年生
今治東中等教育学校5年生
松山大学3年

池田弥姫さん
渡部裕果さん
竹井李樺子さん
菊川さくらさん
大沢友梨花さん
西村真実さん

佐谷社長の話で、特に心に残ったのは、「方向性と可能性は反比例する」ということです。この言葉を聞くまでは、自分の将来は早く決めた方がいいと思っていました。その方が、今後自分が何をしたらいいのかが明確に分かると思ったからです。ですがそれは自分の方向性を決定づけるのと反比例するように、可能性が失われていくことになるという事を知りました。自分の中で、方向性と可能性のベストな転換地点を見つけることが、自分の将来を良くしていく方法だと思いました。
(宇野勇翔)

株式会社パイプドビッツの佐谷社長のお話の中で、一番印象に残っている言葉は「自分の計画が邪魔をすることがある」です。私は今までに自分の計画のために失敗や後悔をしてしまったことがいくつもありますが、今回のお話でもっと広い視野でそして様々な視点から考えていこうと思いました。そして高校生の間に様々なことにチャレンジして行きたいと思いました。また、人に信頼されるためには様々なことが必要だと分かったので実践して行きたいです。そして、信頼される人になりたいです。
(大沢友梨花)



社長と名刺交換

サイボウズ株式会社 代表取締役社長/青野 慶久 氏

私が青野社長のお話の中で一番心に残っているのは「真剣にやる」ことについてのお話です。青野社長は「強い思いを持って死ぬ気でやれば、半分成功したようなものだ。」とおっしゃいました。真剣にやることはそれくらい大切なことだと教えていただきました。

「真剣でいると常に不安がある、しかし同時に大きな喜びがある。」ということも聞きました。私も自分のやりとげたい事を真剣に出来るよう努力していきたいと思います。
(渡部裕果)



青野社長のお話では、コミュニケーションとは話すことではなく、相手の行動を変化させることであり、強い意志を持つことが大事だと言っていました。また「信念」について熱く語っていただき、「信念」とは絶対に何かをやり遂げるといふ強い目標をもつことであることと、何よりも目標を達成することは、気を緩める事なく、ブレないことが大事だと実感しました。自分も強い信念を持って、失敗が続き、思い通りにいかないことがあっても決して諦めず、挑戦し続けるという心構えを持とうと思いました。

(正岡拳弥)

株式会社サイボウズでは、「チームワーク」の大切さを知りました。「チームワーク」を大切にしている会社では、会社の雰囲気がとてもよかったです。その結果、社員と社長の距離が近くなり要望が言いやすい環境が出来上がっていました。このような環境のおかげで働き方が自由になり、社員が伸び伸びと働いているんだと思いました。株式会社サイボウズなら世界中のチームワーク向上にも貢献できると思います。これからも頑張ってください。ありがとうございました。

(川崎誠人)

日本でいちばん大切にしたい会社伝道師

株式会社シェアードバリュー・コーポレーション 代表取締役社長/小林 秀司 氏



小林社長はいい会社とは何かということをお話してくれました。いい会社とは社員、取引先、お客様、地域社会の住民、株主という人を大切にすることです。その中でもそこで働く社員をまず一番に大切にすることが重要です。この考え方を人本主義と呼びます。訪問してきた会社もそうでした。社員をととても大切に、明るく雰囲気の良い職場でした。私はこの人本主義を知り感動しました。私も大切にすべきことを一番に大切にできるよう頑張りたいです。
(渡部裕果)



小林社長のお話では、日本で大切にしたい会社とはどのような会社であるかという内容を聞きました。それは、人を大切にすることでした。これからの企業にとって必要なことは、幸せ軸を考え人を大切にすること、人を優先する「人本主義」のもと、人を大切にすること「人本経営」へと体制を変えることであるのを知りました。そして自分自身が社会に出た時は、自分の創造力を豊かにし可能性を高め、自分の仕事の意味を考えることが大切であると実感しました。
(正岡拳弥)

コンテンツワークス株式会社 代表取締役社長/萩野 明彦 氏



ありがとうという言葉が大事ということを教えてもらいました。私達と社長とで、「どのような時にありがとうと思うか。」という話をして、皆の意見を聞いて、私もありがとうと言われるような人になろうと思うことが出来ました。そして新入社員の方からも話を聞きました。「この会社の自慢できる場所は？」という質問に対して社員の皆さんが「仲のいいところです。」と言ってあまり上下関係が無く、言い合えるこの会社は仕事がしやすいだろうなと思いました。なので、私も社員と同じ立場で話し合っているいい会社を作っていけるような社長になりたいと思いました。(菊川さくら)



萩野社長が話されること全てが自分にとって新鮮なものでした。今回の見学で、何事にもまずは挑戦してみるものの大切さに気づかされました。挑戦していくうえで、上手くいかないことがあるかもしれないが上手くいかないことが当たり前だと思えるという考え方には、自分に自信を与えてくれました。このような貴重な時間を設けていただきありがとうございました。(川崎誠人)

株式会社アイエスエフネット 代表取締役社長/渡邊 幸義 氏



渡邊社長の話は、差別について深く考えさせられる話でした。私達は、何においても先入観を持ち、固定概念を持ち、それが当たり前のことだと思っています。しかし、その意識を変え、自由な考え方ができれば、常識が変わり、差別を無くしていけるということを学びました。差別に限らず、その他のことにおいても考え方を変えてみれば、できなかったことができるようになると思いました。また、「未来ノート」についても、渡邊社長のように書き続け、自分の夢に届くように努力していきたいです。(宇野勇翔)



私は渡邊社長のお話で一番印象に残っている言葉は「障害を持っている方は天才である」です。それまで「障害者」と呼んでしまっていた自分がすごく恥ずかしいです。このお話を聞いて、自分自身を変えることが出来たと思います。私の将来の夢は「人の為に役に立つ仕事をする」という事です。今回学んだ就職差別が無くなっていくような活動をして行きたいと思います。また、知ることが大事ということをおっしゃられていたので今回の話を周囲の人にも話していきたいと思いました。(大沢友梨花)

株式会社ゲットイット 代表取締役社長/廣田 優輝 氏



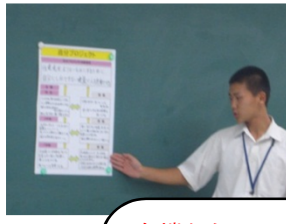
株式会社ゲットイットでは、「無理」かもしれないことに挑戦するという事を教えていただきました。廣田社長は、自分の専門以外の事もやったり、社員の皆様の事をとても考えていたり、百年間会社を続けるための環境を社長と、社員皆様で作っていったんだなあと思いました。私もすぐに潰れるような会社ではなく、自分が辞めた後も、続けていく会社を作りたいと思いました。(菊川さくら)



廣田社長のお話で、興味のあるものに積極的に挑戦する事を学びました。廣田社長のお話は、凄く分かりやすく、聞いていてとても楽しかったです。起業を行ったきっかけが足を骨折した事を聞いて驚きました。社長の言葉で、「一番大切な事は、一番大切にすることを一番大切にする事。」が心に残っています。自分の大切なものとは何か考え、それを大切にしようと思いました。(竹井李樺子)

成果発表会 2014.8/7 in 今治

東京で出会った社長との対話で、自分の目指す将来には何が必要か深く考え、目的達成のための計画表「自分プロジェクト」を作りました。それをプレゼン形式でコメンテーターの方や保護者方の前で発表しました。



左端から

株式会社森のともだち農園
代表取締役 森 智子 氏

株式会社つぼ吉
代表取締役 壺内 和彦 氏

今治コミュニティ放送株式会社
代表取締役 黒田 周子 氏



今回ベンチャー留学に参加させて頂き気付いたことは、どの会社も社内の雰囲気が良いという事です。その結果、従業員満足度が高くなり、それに比例して顧客満足度も高くなります。最終的に会社が良い方向に進んでいると思いました。最初は、緊張して会話することもできなかった皆とも、すぐに友達になれて楽しい留学を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。

(川崎誠人)

高校ベンチャー留学の4日間は、私にとってとても濃い4日間となりました。社長さんや一緒に行った皆様、たくさんの方との出会いがありました。そして、出会った方々は皆それぞれ自分の考えや目標をしっかりと持っていました。私にはまだ目標がありません。考えもふわふわと浮いています。それではいけないことを痛感しました。私も自分が頑張れるような目標を探していきたいと思います。この4日間で出会った皆様、支えて下さった皆様、ありがとうございました。

(渡部裕果)

今回引率として高校ベンチャー留学に参加しました。訪問した企業の社長さんが、経営内容のお話はもちろんの事、お客様だけではなく社員も大切にすること、働く上で何を心掛けているかなど、会社だけではなく人として生きていく上でもっとも大切な事をお話して下さいました。自分の進路に不安や焦りがあった生徒さんにとって将来の参考になっていたと思います。最終日の成果発表会で、コメンテーターの皆様から感想やアドバイスを頂き、自分の人生を見つめる姿勢が初日に比べて変わって見えました。この4日間は普段の生活ではできない経験をして、社長様方やコメンテーターの方々の言葉を忘れず、自分の今後に活かしてもらえたいことを望みます。

(今治地域地場産業振興センター 村上)

高校生へメッセージ

今回の留学先から共通して得られた会社経営への強い経営者の意思は、「1000回教える」「真剣に生きる」「ありがとうがあふれる会社」「あたりまえの事をする」「一番大切なことを一番大切にすること」等語られた言葉の中に込められていました。参加した未来をつくる高校生たちは、それぞれの夢に向かっていく道標となるこれらの言葉から、人本主義・社員が一番大事・チーム力等次世代社会経営を学びました。

今回の留学研修では、「何のために？」という問いかけが大切であることを高校生たちは知り、各社の会社経営の目的を知りました。

留学研修の最後は自分の夢を形にするための自分プレゼンでした。高校在学中・高校卒業後・社会人と三つのステップで、自分は何を目標にしていくのかを語り、自分の人生のゴールを何を目的と目標としているか、考え抜き、プレゼンテーションをしました。

あとは、自分のプレゼンで定めた自分への誓いを実行するだけです。

頑張れ高校生。

株式会社リージョナルデザイン

代表取締役 安孫子 尚正 氏より